

剖検臓器におけるアンジオテンシン変換酵素 2 (ACE2) 等の分布の解明に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部法医学講座では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2020年7月9日～ 2025年3月31日

〔研究課題〕

剖検臓器におけるアンジオテンシン変換酵素2 (ACE2) 等の分布の解明

〔研究目的〕

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の標的となる ACE2 分子等の肺、腸などの臓器における分布を明らかにし、治療方略に貢献することを目的とします。

〔研究意義〕

新型コロナウイルス感染症による肺、腸、その他の臓器の病変分布の成因を明らかにし、治療方略に貢献する意義があります。

〔対象・研究方法〕

法医解剖における肺、腸、その他、SARS-CoV-2 が感染する臓器の切片と組織について、ACE2 分子などの分布について、免疫組織化学及びウェスタンブロット法による検討を行います。その、年齢、性別、基礎疾患による特徴を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部法医学講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は匿名化して研究責任者が厳格に管理します。研究成果は個人の同定不可能な形で公表します。

対象となる可能性のある方々のご遺族様で、ご家族の臓器等の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部法医学講座 野上 誠 主任教授

mnogami@med.teikyo-u.ac.jp